

モーションユニット

事例紹介

vol.02

生産現場の省力化や自動化をより効率的に行う手法として、GFを用いたモーションシステムをご提案しています。コネクタや可動パーツなど標準パーツとモジュールによって構成した、汎用性の高いユニットシステムをご紹介します。

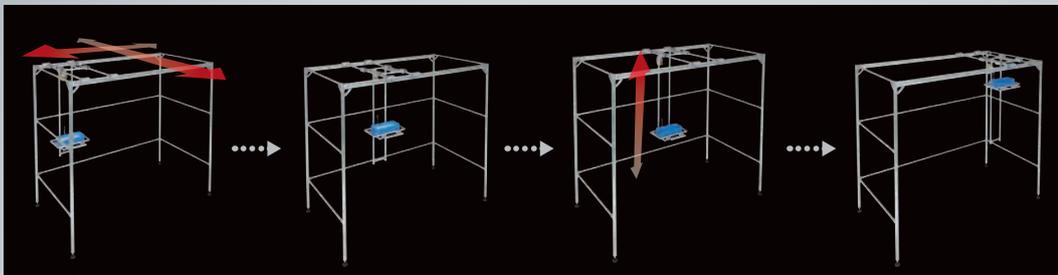
工程間のワーク搬送の省略化に

3軸テーブルユニット

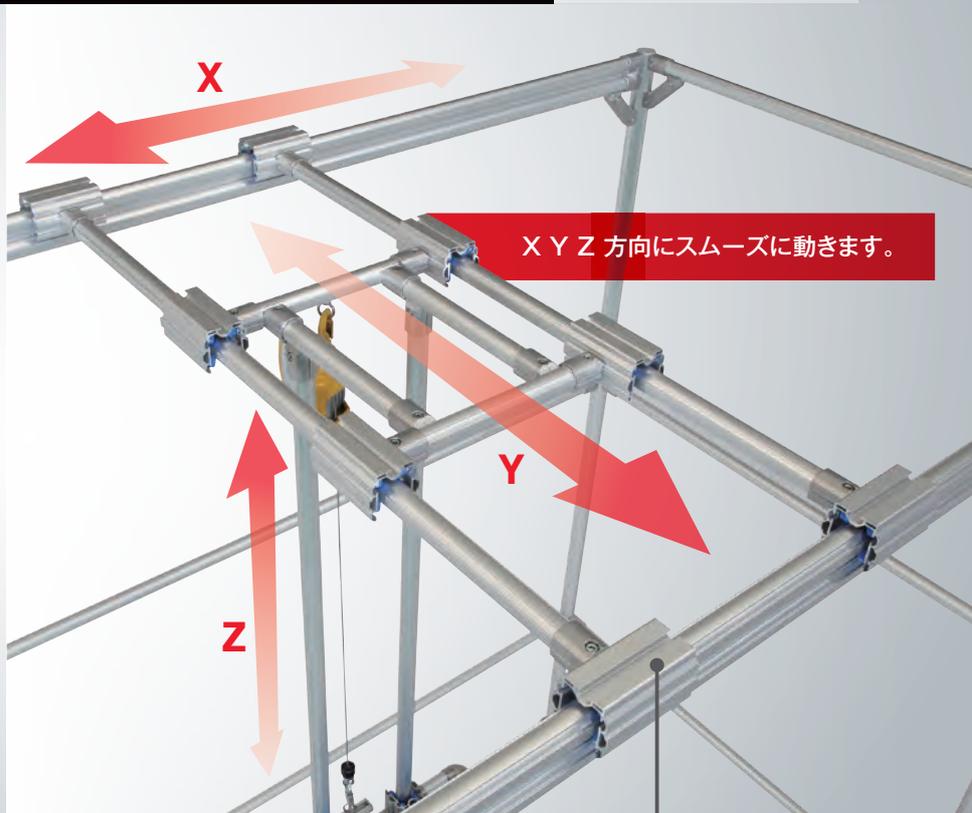
リニアスライダを使用して、3軸方向にテーブルを自在に動かすことのできるユニットです。

主なモジュールと構成パーツ

- リニアスライダL100
- スプリングバランサー
- フレーム一式
- その他コネクタ関連一式



コンテナサイズ：335mm×168mm×103mm(外寸)
ワーク重量のめやす：～5kg(テーブル重量含)



スプリングバランサー

スプリングバランサーを用いてZ軸方向を好きな高ざで保持できます。

リニアスライダ

フレームの内側に組み込んだ8個のベアリングローラーにより、長い距離をスムーズにスライドさせることができます。



リニアスライダについて詳しくはこちらから [動画で解説しています。](https://fa.sus.co.jp/products/gf/case/case03/index.php)
<https://fa.sus.co.jp/products/gf/case/case03/index.php>

次回は **ツールバランサーユニット** を紹介します